

補足資料

企業価値向上に向けた 事業提携及び資金調達について

2025/11/13

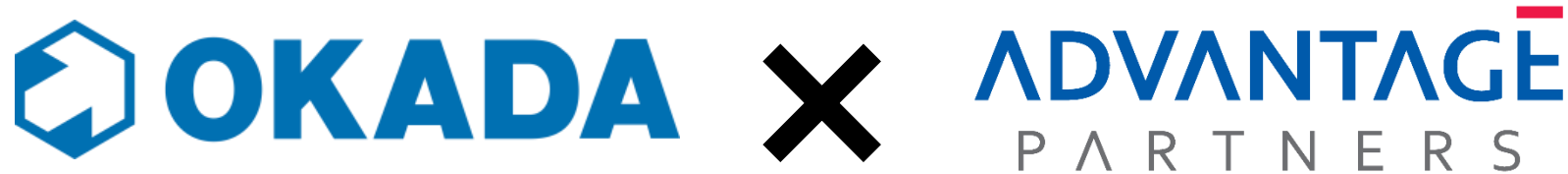
オカダアイヨン株式会社（東証プライム 6294）

01

事業提携及び資金調達について

企業価値向上の実現に向け、成長戦略を加速させるため

(株)アドバンテッジパートナーズ(AP社)と事業提携のうえ、資金調達を実施



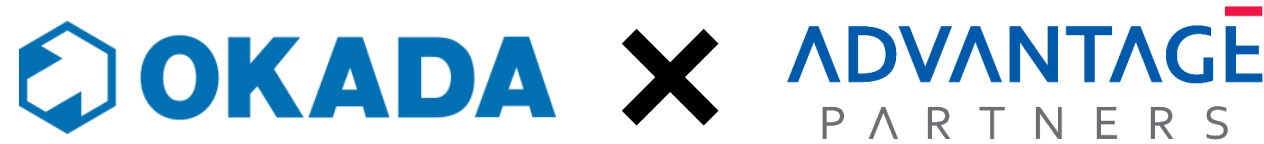
Advantage Partners/上場企業成長支援プライベートソリューションズについて

国内のプライベート・エクイティ・ファンド（PEファンド）のパイオニアであるアドバンテッジパートナーズグループの中で、上場企業成長支援プライベート投資※を担う部門。これまで多数の上場企業に対し、企業価値の非連続成長を実現

※上場企業の株式を取得するとともに経営陣と一体になって企業価値向上に取り組む投資戦略

01

AP社との事業提携及び資金調達（概要）



- ・ AP社が運用するファンドに対し、第5回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債を第三者割当により割当予定。
- ・ 事業提携開始は2025年12月10日（予定）。
- ・ 提携では、①全社QCDの更なる強化、②グローバル化（北米、欧州等）、③メンテナンス・修理等強化によるソリューション提供、を当社の取り組むべき事業戦略方針と定め、経営支援を受け、グローバルメーカーとしての地位確立や高付加価値化といった強固なビジネスモデル構築を目指す。
- ・ 新株予約権は、原則2025年12月11日～2026年6月10日まで行使不可（一定事由発生時は例外的に行使可能）。
- ・ 2026年3月期業績への影響は軽微。

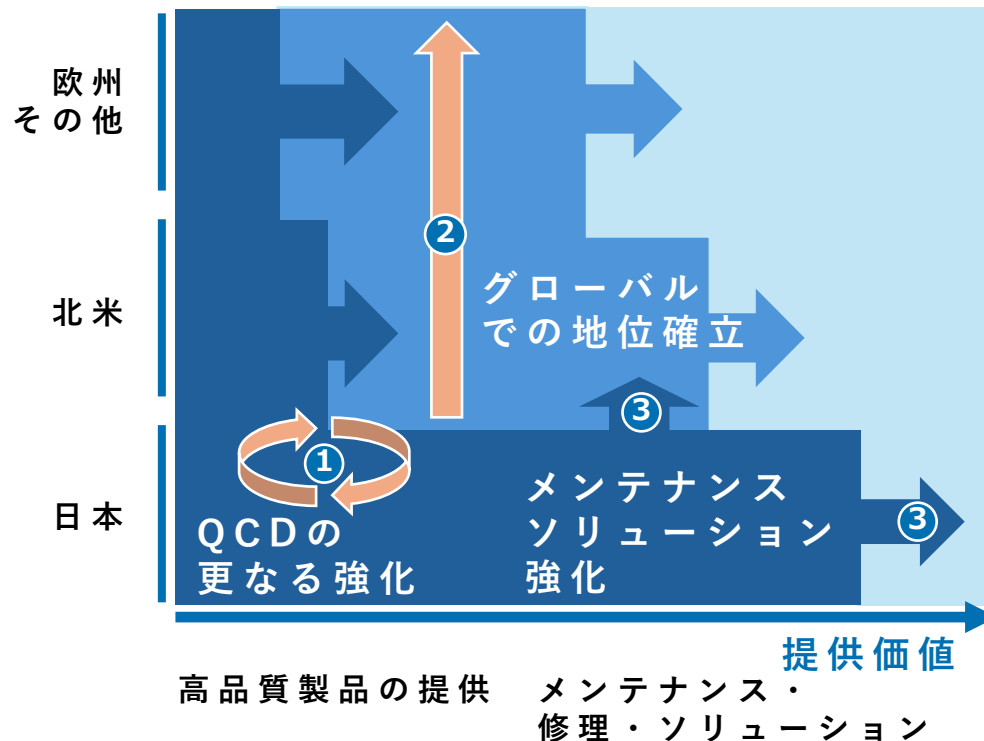
※本件の詳細につきましては、2025年11月13日付適時開示「事業提携に関するお知らせ」及び「第三者割当により発行される第5回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」も併せてご参照ください。

01

当社の目指す事業戦略

国内におけるQCDの更なる強化、「グローバルメーカー」としての地位確立、メンテナンスソリューション等強化による顧客への生涯提供価値最大化、を実現する

地域と提供価値の展開イメージ



事業戦略の概要

① QCDの更なる強化

- 管理手法の強化、グローバル調達拡大、生産委託先の拡大等

② グローバルでの地位確立

- 北米営業強化とシェア拡大の実現、アフターサービス強化
- 欧州営業強化、ニーズが高い国を中心としたスケール拡大
- 同製品やバンドル販売可能な製品を有する企業等のM&A

③ メンテナンスソリューション強化による顧客生涯価値の最大化

- 高い顧客満足度/シェアをより追求したサービスの提供
- デジタルを活用したニーズ/活動実態の把握と、修理代理店網の拡大/体制強化

02

事業提携の内容

「グローバルメーカー」としての地位確立や、「高付加価値化」といった強固なビジネスモデルを構築していくために、アドバンテッジパートナーズとの事業提携のうえ、資金調達を行う

当社の取り組むべき 事業戦略方針

方針①

全社QCDの更なる強化

方針②

グローバル化（北米・欧州 等）

方針③

メンテナンス・修理 等強化による
ソリューション提供

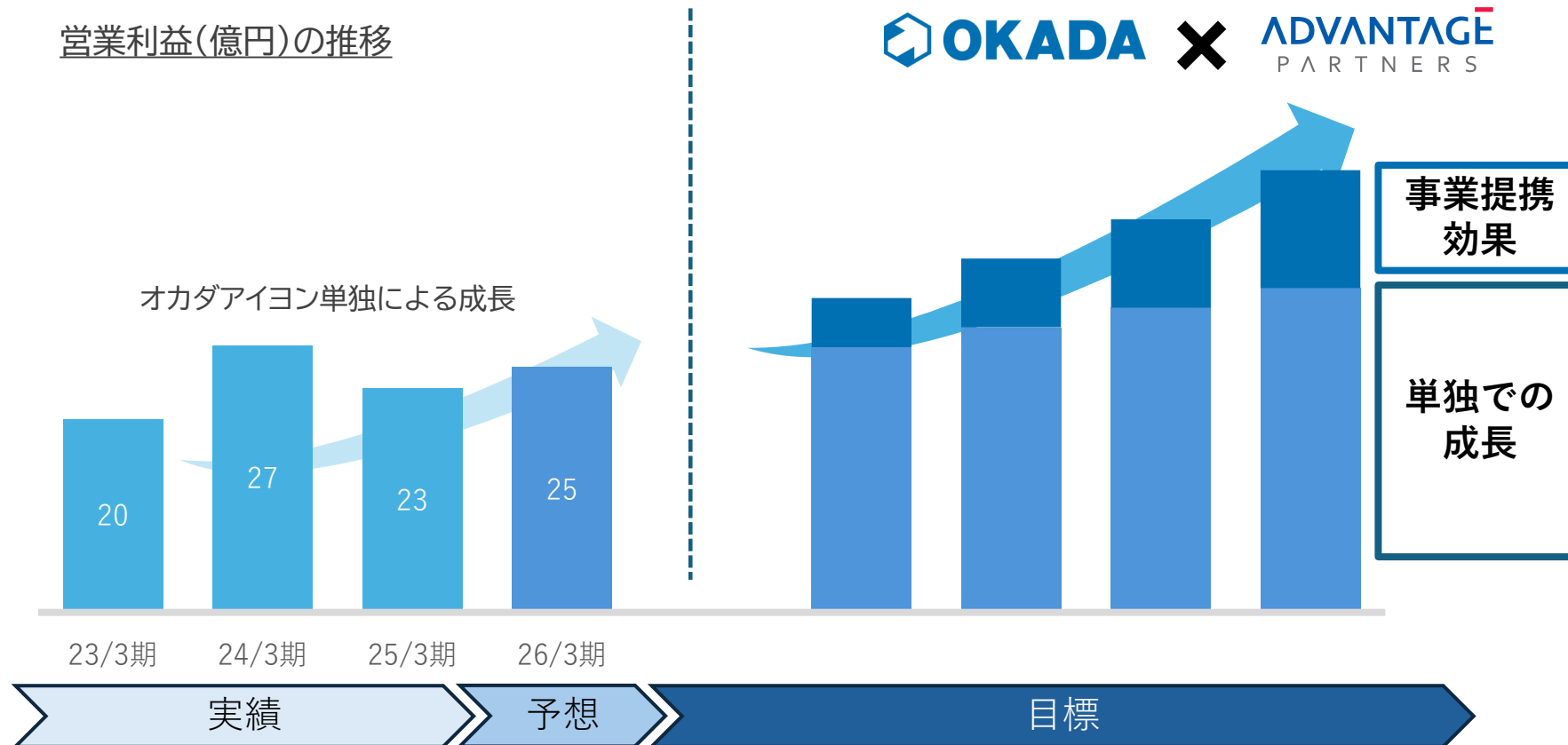
アドバンテッジパートナーズ の提供価値

- データに基づいた分析力
- ポートフォリオ経営ノウハウ
- 海外拠点を含む、豊富な事業ネットワーク
- 新しい価値向上施策の企画・推進力
- M&A推進を含む新規事業創造力

02

成長イメージ

単独での事業成長に加え、アドバンテッジパートナーズと各種施策を推進することで、成長を加速する



02

資金調達の概要

	無担保転換社債型 新株予約権付社債（CB）	新株予約権
発行日	2025年12月10日	
調達予定額	15.1億円	22.5億円
満期	5年	-
転換・行使 可能期間	2026年6月11日～2030年12月6日 本新株予約権付社債の調達資金による企業価値向上と 持続的な成長を確認するために相当な期間として、 払込期日の翌日から半年後までは転換不可	2026年6月11日～2030年12月10日 本新株予約権の調達資金による企業価値向上と 持続的な成長を確認するために相当な期間として、 払込期日の翌日から半年後までは行使不可
転換・行使価格	当初転換価額（当初行使価額）2,038円 下限転換価額（下限行使価額）1,700円	
利率	0%	-
割当先	PSPI III S1, L.P. Advantage Partners Pte. Ltd. 100%出資	

02

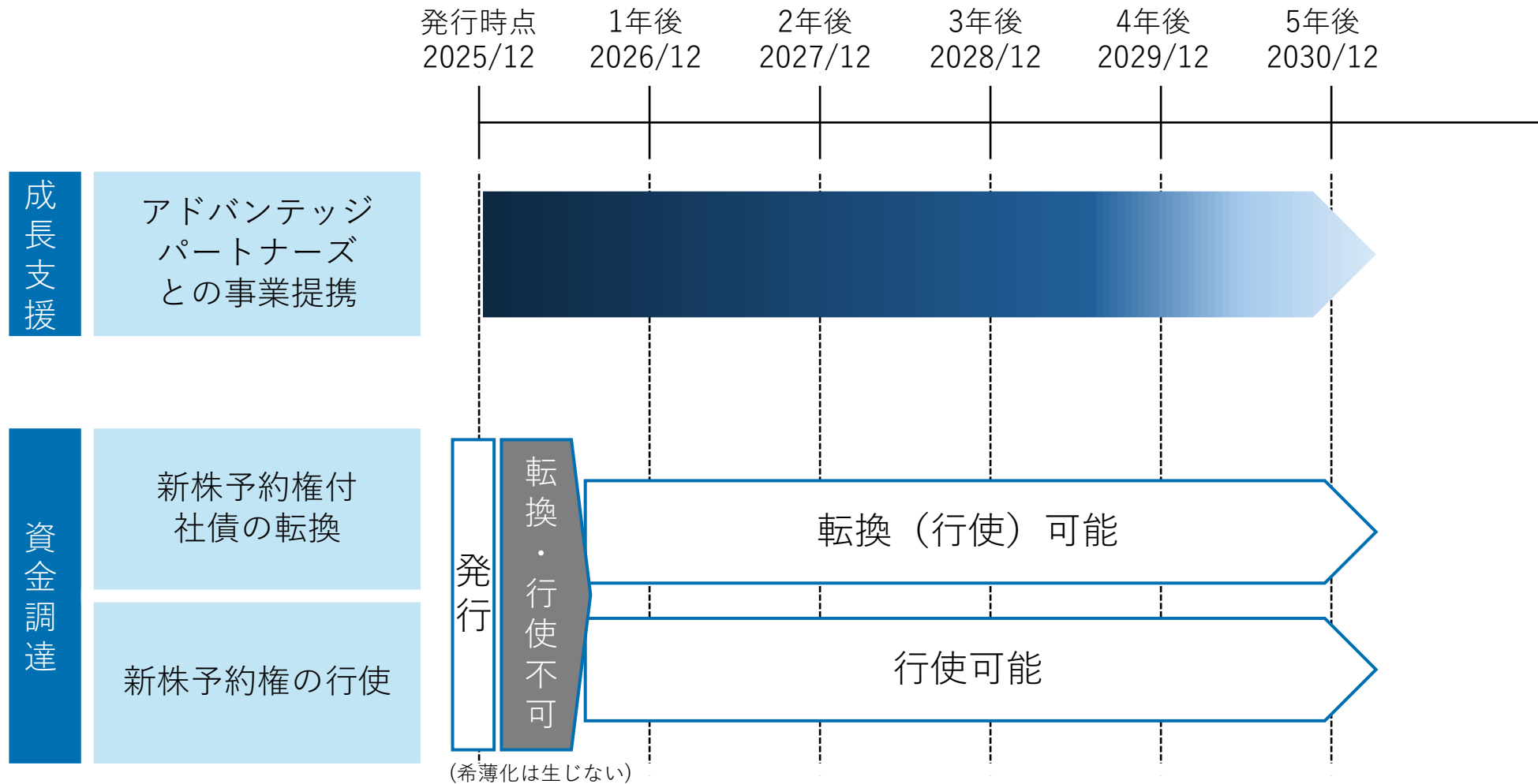
資金使途

資金の 具体的な使途	関連する 事業戦略方針	金額	内容
グローバル化推進	②	5億円	(海外拠点における以下の投資) - 営業職・技術サービス職拡充のための人的資本投資 - 圧碎機市場開拓のためのデモ機及びデモ機ヤードの設備投資 - アフターサービス等強化に向けた設備投資
成長戦略加速投資	①、③	10億円	- 経営基盤強化及び事業拡大に伴う人的資本投資 - 幅広いニーズに対応した新製品開発のためのR&D設備投資 - ソリューション提供に向けたソフトウェア開発や経営管理強化に向けたITシステムの投資等のDX投資
事業拡大のための 将来的なM&A	①、②、③	22.5億円	商材の拡大、生産体制・メンテナンス強化を目的とした戦略的グローバルM&A

上記投資の迅速な実行を目指す。一方、M&A等は対象企業の状況により左右されるため、資本効率を踏まえ必要に応じて追加的な株主還元も行う方針

02

今後のスケジュール



03

株主・投資家の皆様へ



オカダアイヨンは今、挑戦の真ただ中にあります。

解体アタッチメントで培った技術と信頼を礎に、外部の知恵と資本を取り込み、海外市場や新たな事業領域へ果敢に踏み出します。

私たちは変化をチャンスと捉え、設備、人的資本、技術投資をスピード感を持って実行し、役員・社員が一枚岩となって新たな価値を創り出します。

短期的には波があっても、着実に事業基盤を強化し、株主・投資家の皆様との信頼を深めながら成果をお示ししてまいります。

今後ともご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

代表取締役社長

岡田祐司

本資料に掲載されている計画、見通しに関する内容については、
当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に
基づき判断した予想であり、リスクや不確定要素を含んでいます。
従いまして、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約、あるいは
保証するものではありません。



オカダアイヨン

お問い合わせ



オカダアイヨン株式会社
IR・広報グループ



soumu@aiyon.co.jp



<https://okadaaiyon.com>